

太田地域協議会会議録

◆日時：平成19年11月22日（木）午後1時30分～

◆会場：太田文化プラザ「生活実習室」

◆協議

委員提案による平成20年度当初予算について

◆出席した委員の氏名

出席委員 13人

伊藤昭子、大信田弘喜、大信田康雄、加藤 進、倉田良子、小松一男、小松 誠、
今野勝代、鷹觜信行、泉 澄彦、福原榮司、藤澤由希子、藤原鈴司

欠席委員 5人

草薨太郎、野中シゲ子、鈴木弘之、高橋美佐緒、田口誠毅

◆職員

大信田 哲 男（太田総合支所長）
高 橋 共 男（地域振興課長）
高 貝 清 一（地域振興課参事）
高 貝 忠 造（市民課長）
鈴 木 成 人（農林振興課長）
佐々木 ジョージ（建設課長）
熊 谷 和 則（教育委員会太田分室長）
小 松 明 彦（地域振興課主査）
細 井 誠（地域振興課主任）
熊 谷 憲 一（地域振興課主事）
野 中 舞（地域振興課主事）

（午後1時30分開会）

○高橋共男地域振興課長（以下「地域振興課長」と表記）

ただいまから、平成19年度、第3回太田地域協議会を開催いたします。本日の協議会は、委員の2分の1以上が出席されておりますので、大仙市域自治区の設置等に関する条例第9条第3項の規定により本協議会は成立したことを報告いたします。

それでは、開会にあたり、太田地域協議会・加藤会長からごあいさつをお願いいたします。

○加藤進会長（以下「会長」と表記）

早いもので11月下旬となりました。冬本番を迎えたような気もいたしております。何かとお忙しい中出席いただきありがとうございます。

先日は、協議会委員視察研修ということで皆さんからご参加いただきました。残念ながら参加できなかった方もいらっしゃいましたが、大変有意義な研修になったと思います。花巻市東和町の地域振興計画を勉強してきたわけですが、一言で言えば立派な計画書ができていました。太田地域としても良いものができるのではないかと期待しております。

今日の協議事項ですが、平成20年度事業及び予算について、皆さんからいただいた要望を総合支所で検討した結果を事務局からご報告いただきたいと思います。よろしくをお願いいたします。

○地域振興課長

ありがとうございました。次に、大信田太田総合支所長がごあいさつを申し上げます。

○大信田哲男太田総合支所長（以下「総合支所長」と表記）

先般の花巻市への視察・研修、大変ごくろうさまでした。

今日は明るい話題を提供してあいさつに代えさせていただきたいと思います。

大仙市では、毎月第1月曜日に部長、教育長、総合支所長が出席して庁議を行っております。今月は5日に行われましたが、その際、教育長から4月に実施した全国学力学習状況調査についての報告がありました。全国トップクラスだった秋田県の成績よりも大仙市がさらにその上の成績であったということでした。

また、先般の国体についてですが、わか杉大会で活躍された太田地域の方がおりますのでご紹介申し上げたいと思います。まずは伊藤和雅さんですが、100mに出場して3位入賞されました。それから、斉木純一さんが400mリレーに出場して2位となりました。もう一人は竹内庸悦さんですが、グラウンドソフトボールに出場されました。太田地域にはこのように活躍されている若い方々がいるということを皆さんにも覚えておいていただきたいと思います。ご紹介しました。

以上、明るい話題を提供いたしましてあいさつに代えさせていただきます。

○地域振興課長

それでは協議事項に入ります。進行は、会長をお願いいたします。

○会長

それでは、協議に入りますが、本日の会議録署名委員を私から指名させていただきます。鷹嘴委員と泉委員よろしくお願ひします。

本日の案件は、協議事項として「委員提案による平成20年度当初予算について」

事務局から説明いただいて、皆さんからご意見を頂戴することとします。よろしくお願ひします。

(配布資料に基づき、事務局が説明)

○会長

ありがとうございました。

委員からの要望についての検討結果を報告いただきましたが、何かご質問等ございませんでしょうか。

○福原榮司委員

稲作農家支援事業を一農家として提案させていただきました。慎重に検討しますと農林振興課長からお話がありましたが、これを太田地域だけの提案としてではなく、他総合支所の農林振興課や本庁と連携して市全体の提案として検討してもらいたいと思います。

○鈴木成人農林振興課長（以下「農林振興課長」と表記）

補助制度は、市の財政が厳しい状況なので削減される方向にありますので、市長としても厳しい判断になると思いますが、いろいろな機会に本庁と協議しながら検討していきたいと思います。

○福原榮司委員

市長レベルでの判断になると思いますが、あらゆる機会に農家の現状を伝えてもらいたいと思います。

○会長

農林振興課長、ぜひよろしくお願ひします。

○小松一男委員

まずは、命ホットライン講習事業についてですが、公共施設を使えば予算なしで実施できるとのことでしたので、AED講習と心肺蘇生法講習をぜひ集落をあげてやっていただきたいと思います。私は講習に参加しました。心臓はどこにあるかという話から具体的に進んでいきました。講習終了後には、修了証がもらえます。非常に役立つ講習でしたので、どうかお願ひしたいと思います。

次に、下今泉地区河川クリーンアップ事業についてですが、同地区の窪堰川に以前はスロープがありましたが、突然なくなってしまいました。集落で持っている重機を使って清掃しようとしたが、スロープがなくなってしまったため河川に降りていくことができません。対岸はよく整備されていて、散歩している人などを見かけますが、下今泉地区側はほとんど整備されていない状況です。自助努力で河川のクリーンアップもやりたいという想いも込めて提案させていただきました。

○佐々木ジョージ建設課長（以下「建設課長」と表記）

先ほど申し上げましたとおり、スロープが常時設置されて護岸の形状が変わってしまうと、大雨などの際にそれが元で水害が発生する恐れがあるため、基本的に河川管理上設置できません。もし仮にできるとすれば、堤防を移動して新たに護岸を整備しなければならないとの指導を県から受けました。その場合はかなりの予算が必要になります。

○会長

小松委員、よろしいでしょうか。

○小松一男委員

はい、わかりました。

○会長

他にございませんか。

○藤原鈴司委員

私が提案した事業の見解については何もありませんが、地元出身のプロフェッショナルに会おう事業のやり方についてはおまかせしますのでぜひお願いしたいと思います。たまたま男鹿市のホテルに行った際、フロントに男鹿和雄さんの絵が飾られていました。このようなことを太田地域でできないものかと思いました。

体育館床のワックス掛けについてですが、東部トレーニングセンターの床は、見た目はきれいですが滑りやすいです。スポーツ少年団がよく使用しますが、滑って危ないので走るたびに雑巾で靴の裏を拭きながら練習しています。もしかしたら利用者のマナーが悪いのかもしれませんが、万が一、土足ということはないと思いますが管理人がいないためにマナーが守られていないのかもしれませんが、地域内どの体育館も良い状態にしていきたいと思います。

米づくりを体験しようについては了解です。

○農林振興課長

米づくりを体験しようについては、集団や法人等でぜひ体験させたいという計画を立てているようですので、可能だと思います。

○藤原鈴司委員

そのことについてひとつ気になったことがあって、太田中学校のPTA総会で予算がなくて今年は中止しますと言われました。保護者から質問はしませんでした。どうか毎年実施できるようにしていきたいと思います。

○会長

他にございませんか。

○熊谷和則教育委員会太田分室長（以下「分室長」と表記）

男鹿和雄さんの件についてですが、講演は無理のようでした。絵については、保険料等だけで高額になるようです。相当の予算がなければ実現できないように思います。

トレーニングセンターについてですが、できた当初から滑るとの話を聞いております。構造上の問題があるのではないかとと思いますが、原因を明確にできるように対応したいと思います。

○藤原鈴司委員

トレーニングセンターは、スポーツ少年団の利用度もかなり高いのでその点も加味していただいてお願いしたいと思います。

○今野勝代委員

私の娘がミニバスケットをやっていたときにトレーニングセンターを使用していましたが、招待試合でお客さんが来るときは一日がかりで掃除していました。ほこりだらけでとてもお客さんを呼べるような状態ではありませんでしたので・・・。

○分室長

トレーニングセンターは、指定管理者の太田町生活リゾート(株)が管理していますが、清掃についてどこまでの契約なのかは確認していませんが、汚くならない方法を管理者とよく考えていきたいと思います。

○会長

他にございませんか。

ないようですので、委員のみなさんから了承を得たものとして協議を終わり、暫時休憩に入ります。

（午後2時30分終了）

－ 5分間休憩－

（午後2時35分再開）

○会長

それでは再開します。

報告事項についてですが、最初に、地域公共交通会議について事務局から説明していただきたいと思います。お願いします。

（事務局が説明）

○会長

次に、先日の先進地視察研修についてですが、参加したみなさんそれぞれ感想をお

持ちだと思しますので、ご意見をお願いします。なお、太田地域振興計画を策定するにあたって参考にもなると思しますので、その点も含めてご意見、感想をお願いします。参加できなかった方は、資料をご覧になって気になったことなどをお願いします。

この太田地域振興計画はいつ頃まで作るものですか？

○小松明彦地域振興課主査（以下「地域振興課主査」と表記）

20年度中に策定のための検討をして、計画実施は21年度からとなる予定です。

○会長

20年度いっぱいかけて作るという考え方ですね？

○地域振興課主査

そうです。

○会長

地域振興計画を策定する方法についてのご意見もお願いします。

先日の視察研修の内容で何か参考にできるようなこともないでしょうか。

○倉田良子委員

地域性をきちんと把握しているということが何よりも感心しました。そしてそれに対応できる計画を策定していたので驚きました。

○今野勝代委員

農協台帳を使用しているとのことでしたが、住民一人ひとりを大切にしていると思いました。約330戸がどのような家族構成でこういう思いをもっているのかなど、一人ひとりの思いまで把握していたのでびっくりしました。

ここまではできないとしても、いづらか近づけることができたらと思います。

○会長

農業委員会に行けば農家台帳があるので、それは利用できると思います。

○今野勝代委員

各集落に会長さんがいらっしゃると思いますが、会長さん同士が話すことのできる機会があればいいのではないかと思います。太田を語る市民の集いは毎年開かれています。自分の地区のことはわかってても他の地区のことはわかりません。できれば年に一回でも全体で話す機会があればいいなと思います。

○会長

計画策定にあたって、事務局で策定方法の案はありませんか。

○地域振興課主査

新たに組織を作らずに、地域協議会で検討すべきではないかと考えています。例えば、PTA やスポ少の大会、集落の催しなど、いろいろな人と話す機会があると思います。そのときの世間話的なことでもいいので、そのようなものも含めていいのではないかと思います。ただし、計画を作るには、市の基本構想の6つの柱に基づかなければいけません。

○地域振興課長

大曲地域協議会では、基本構想の柱ごとにわかれてワークショップ形式で話し合いが行われました。当日、見学していた委員の方もいるようでしたが、何か感じたことはありますか。

○藤原鈴司委員

大曲地域協議会のワークショップを見学してきました。3つに分かれて、大仙市の6つの基本構想を達成させるために何ができるのかということ話し合うグループ会議でした。考えていることは、私たちも大曲の委員の方も同じでした。まちづくりでまちを良くしたいという情熱があるし、地域や団体の代表でもあるのでこのようにしたいというような想いを持っていました。

ワークショップでは、6つの基本構想を1グループ2つずつにわけてそれをテーマに問題点や要望などを全て挙げて、地域・行政・協働どれでやるのが望ましいかを検討しました。1つの基本構想に対して、各委員から短冊に希望や問題点などを書いてもらっていました。その短冊をグループごとに持ち寄って地域・行政・協働の3つにわけてグループとしての意見を発表するものでした。

発言するのが苦手だという人でも、グループになると思っていることを言えるようになるし、思わぬ考えも出てくるようでした。突飛な意見も否定しないで意見を尊重して話し合っていました。会議となると発言した人に偏りがちですが、グループにすることで平等に同じ立場で意見を持ち寄ることができるようでした。そのようにして積み上げた意見をグループごとに整理して、さらに基本構想にあてはめて集約して地域としては具体的にこのように進めるといふものを決めていく流れになっていて、今後3回から4回開催するようです。

私としては、ワークショップ形式でグループ分けをして、みんなで細かなことを出し合って整理して徐々に積み上げていく方法がいいのではないかと思います。

○小松誠委員

日々、生活している地域内の問題や、委員が感じていることを全て出して整理しながら基本構想に照らし合わせればおのずと太田地域の課題が見えてくるのではないのでしょうか。その地域ではどのような願いを持っているのかなども含めて、身近にあるものを出し合っていくのがいいと思います。

グループになると発言しやすいということもふまえて、ワークショップ形式で意見を積み上げていく方法がいいのではないかと思います。

○今野勝代委員

これは理想の話ですが、検診通知を配布する際に、短冊を渡して思っていることを書いて出してもらったらいい方向につながるのではないかなと思います。

○小松誠委員

最後の太田町の発展計画を作ったときにいろんな分野で話し合ってきたはずです。同じようにして、住民からの意見を地域協議会委員がまとめていかなければならないのではないかなと思います。

○藤原鈴司委員

ワークショップに参加している委員の方からは、まちづくりについての話をできてよかったとか、初めて地域協議会が楽しいと思ったという感想がありました。意欲とともに自分も参加していると実感できる部分もあるので、やっぱりワークショップがいいのかなと思います。

○会長

何かほかにございませんか。

○小松一男委員

大曲では誰がワークショップをやるという意見を出したのですか。
進行役とまとめ役も各班にいましたか。

○藤原鈴司委員

委員の方がワークショップをやるとう手を挙げたそうです。場を和ませる工夫や段取りも委員の方がやったようです。各班にリーダーもいて、委員がやっていました。リーダーとなるとちょっと・・・と思うかもしれませんが、話し合いの中で意見がまとまっていくので、そんなにむずかしいものではないと思います。

○地域振興課主査

大曲地域の進め方の例ですが、9月から10月にかけて課題の掘り起こしを行ったそうです。地域協議会委員が常に感じていること、もしくは町内会やその他団体等から聴取した課題を持ち寄ったようです。1回目のワークショップでは、6つの課題を3班に分かれて2つずつ話し合っていました。

20年度いっぱい時間がありますので、1回に1.5分野くらいのペースでやっていくのがいいのではないかなと思います。

○小松誠委員

事務局からタイムスケジュールを作ってもらってそれに合わせてワークショップをやっていったらいいと思います。

○地域振興課長

課題や意見については、その場で書いていただくより事前に委員のみなさんから

書いてもらったものを事務局でまとめるか方法がいいかと思いますが・・・。

○会長

地域振興計画策定にあたって、ある程度方向性は決まったように思いますが、これからも検討してみなさんからいろいろな意見を出してもらいたいと思います。他に何かございませんでしょうか。

○大信田康雄委員

20年度予算・事業の判定で却下となったものについては、ゼロ査定になったことでしょうか。もう一度案を出すのか、再度提案は求めないことでしょうか。

○地域振興課長

再度提案していただいても結構です。例年ですと、3月に市長も地域協議会に同席して地域枠予算について説明していますので、その前にもう一度協議していきたいと思っております。

○大信田康雄委員

本予算が削られたときに、地域枠予算でカバーできるものなののでしょうか。

○会長

協議会委員からの要望については、地域枠だけという今までの考え方で変わらないものではないかと思いますが。

○地域振興課長

そうです。今までどおりです。

本予算でカットされたものを地域枠予算で実施してはならないということです。

○藤原鈴司委員

資料の地域枠予算執行状況についても説明いただければと思いますが。

○地域振興課主査

今日現在で執行率57.5%です。実績払いとなっているところは実績報告を受けてからの支払いとなります。

○福原榮司委員

太田地域を語る市民の集いについて、たしか10数万円予算があったはずですが、どうして執行額がこのように少ないのですか？

○地域振興課主査

10数万円の大半が、みなさんにお配りする予算特集号の印刷代です。今年度は市全体の予算特集号が発行されましたので、同じものを2回出す必要がないということ

でそれを取りやめたことによってこの額になりました。ただし、支所で自分たちが印刷したものをお配りしましたので、その紙代だけは入っています。

○福原榮司委員

あの事業については、地域枠予算を使っているということで我々も責任がありますし、私は反省しているところですが、非常に忙しいときに開催時期が重なっているものであれば人が集まらないしおかしいと思います。1集落で5、6人しか来ないのに支所と地域協議会との共催でやっているとなると私も都合が悪いです。人が集まらないのであれば今年でやめたほうがいいのではないかと思います。地域枠予算を使うのであれば、この事業だけでなく今までの事業も含めてもっと検討して精査していくべきではないかと思います。

○地域振興課長

住民が求めているものなのか、いないものなのかなども踏まえてよく検討していきたいと思います。

○大信田康雄委員

資料を作り直してもらいたいと思います。予算額と執行額と残額がわかるように作り直してもらいたいです。

○藤原鈴司委員

余った地域枠予算は翌年に繰り越してできるのですか。

○地域振興課長

それはできません。残った予算は不用額となります。

○倉田良子委員

使っていない予算を執行するようとか、まだ実施されていない事業を行うように委員が言っているものなのではないでしょうか。

○地域振興課長

ぜひ、言っていただきたいと思います。

○会長

他に何かございませんでしょうか。

ないようですので、それでは次回、太田地域振興計画策定に向けた各自の提案等を持ってきていただければと思いますので、よろしくをお願いします。

会議録署名委員
